



MIZBERING

ミズベリング世界会議

が開催されました！！

ミズベのすべてを学び、語り、体験する3日間



☆ミズベリング世界会議 MIZBERING IN OSAKA

水辺の新しい活用・可能性を考え、創造していく ミズベリング・プロジェクトの一環として、「ミズベリング世界会議」が10月9日(金)、10日(土)、11日(日)の3日間にわたって、大阪 堂島リバーフォーラムで開催されました。

○ミズベシンポジウム 9日(金)

サンアントニオ、バンコク、パリ、そして大阪の4都市のミズベキーマンより、それぞれの魅力溢れるミズベの事例、つかいこなしが披露され、活動を支える仕組みやこれからについて議論されました。

【パネリスト】サンアントニオ：スティーブン・シャウアー氏、バンコク：ニラモン・クンスリソムバット氏
パリ：パトリア・ペルー氏、大阪：忽那裕樹氏

【コーディネーター】嘉名光市氏 【進行】佐井秀樹氏、八木早希氏



ディスカッション



参加者 約500名

・ウェルカムナイトパーティー

シンポジウム終了後は、中之島オープンテラスにて懇親を深めました。



ガールズバックを背に記念撮影

○ミズベワークショップ 10日(土)

国内で活躍する、30名を超える「トップミズベラー」が集結し、「見つける」「伝える」「設える」「育てる」「広げる」の5つのキーワードでワークショップを展開。



トップミズベラー登場



参加者 約300名



船上会場中継

トップミズベラーが4つのテーブルに分かれて、それぞれ激論が交わされました。また、枚方から淀川を下ってくる船にもテーブルを設置し、会場と中継を結びました。そこで出されたアイデアを集約して、水辺の魅力アップのためのアクションブックを作成しました。



・WSで出たアイデアを、ブックに整理して配布

ミズベラバーズパーティー

WS終了後は、トップミズベラーと参加者の皆さんが交流を深めました。パーティーでは、「山本能楽堂」による『水』をテーマにした「能」が披露されました。

○ミズベ未来アクション 11日(日)

「大学連携・学生発表」

関西を中心とした大学生が、「水」「アーバンデザイン」「エリアマネジメント」をテーマに未来の水辺デザインを発表。その中から優秀作に「近畿地方整備局長賞」を始め、各作品賞を選定しました。

参加大学：大阪工業大学、大阪市立大学、大阪大学、関西大学、大阪府立大学、京都大学、神戸大学、立命館大学



「基調講演・バトルトーク」

大阪府立大学観光産業戦略研究所長 橋爪 紳也氏の基調講演、学生発表 受賞作 2 作品の発表を聞いた後、民間・識者・行政からの豪華パネリストによる、バトルトークを実施。

それぞれの立場から、水辺の今後・未来像について様々な見解・意見が出されました。

また、参加者の方からも水辺に対する熱い意見をいただき、会場は白熱のトークとなりました。

パネリスト：伊藤香織氏、嘉名光市氏、筋原章博氏、橋爪紳也氏、伴一郎氏、福岡孝則氏、藤井政人氏、
藁田博行氏 進行：山名清隆氏、忽那裕樹氏 (参加者 約200名)



バトルトーク終了後は、学生発表 受賞作品について表彰状の授与が行われ、近畿地方整備局長賞、最優秀賞について、近畿地方整備局山田整備局長より表彰状が授与されました。

その後、主催者側として山田整備局長が挨拶されました。



表彰状授与



山田整備局長挨拶

◆最後に、この3日間をふりかえり、「今回出された意見・アイデアの実現に向けて取組む」ということを宣言して閉会しました。

3日間で、延べ約1,000名の参加がありました。国内外の事例や、仕組みの情報を持ち帰っていただき、ミズベリング・プロジェクトの推進、新たな取り組みに繋がることを期待します。

◇連携プログラムとして開催されたメニューも、多数の参加があり、好評でした。

- ・ナイトクルーズ (八軒家浜～毛馬閘門)
- ・淀川大堰・毛馬閘門見学会

ナイトクルーズ (毛馬閘門)



見学会

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課
〒540-8586 大阪市中央区大手前1丁目5-44 大阪合同庁舎1号館
TEL 06-6942-1141 (代)

